

平成

二十八年

五條市議会第四回十二月定例会会議録(第五号)

平成二十八年十二月二十日(火曜日)

議事日程(第七号)

平成二十八年十二月二十日 午前十時開議

第一 選第二号 議長の選挙について

第二 推第三号 人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて

追加日程第一 副議長辞職の件

追加日程(第八号)

第一 選第三号 副議長の選挙について

追加日程(第九号)

第一 選第四号 常任委員会の所属変更について

追加日程(第十号)

第一 選第五号 議会運営委員会委員の選任について

追加日程(第十一号)

第一 選第六号 特別委員会委員の選任について

追加日程(第十二号)

第一 同第三号 五條市監査委員の選任について

本日の会議に付した事件  
議事日程のとおり

出席議員(十二名)

欠席議員(なし)

説明のための出席者

市長  
副市長

榎 太

内 田

成 好

吉 紀

十二番	十一番	十番	九番	八番	七番	六番	五番	四番	三番	二番	一番
大 益	吉 山	福 岩	窪 吉	宗 牧	平 養						
谷 田	田 田	口 塚	本	田 部	野 岡	田					
龍 吉	雅 耕		佳	康 雅	清 全						
雄 博	範 司	実 孝	秀 正	寛 一	司 康						



事務局主任  
速記者

片山仁美  
柳ヶ瀬五美

午前十時零分再開

○副議長（山口耕司）おはようございます。

昨日の延会前に引き続き本会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

本日の日程につきましては、お手元に配布済みのおりであります。

配布漏れはございませんか。――。

これより日程に入ります。

○副議長（山口耕司）日程第一、選第二号を議題といたします。

本案につきましては、昨日の延会前に上程されておりますので、これを継続いたします。

意見調整のため、暫時休憩いたします。

午前十時一分休憩に入る

午後四時二十八分再開

○副議長（山口耕司）休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

本日の会議時間は議事の都合によりあらかじめ延長いたします。

これより議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法は、投票、指名推選のいずれの方法といたしましょうか。（「十二番」の声あり）十二番大谷龍雄議員。

○十二番（大谷龍雄）議長選挙の方法は、投票でお願いしたいと思います。

○副議長（山口耕司）議長の選挙は投票をもって行うことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○副議長（山口耕司）御異議がないようですので、議長の選挙は投票によって行うことに決しました。議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○副議長（山口耕司）ただいまの出席議員数は十二名であります。投票用紙を配布させます。

〔投票用紙配布〕

○副議長（山口耕司）投票用紙の配布漏れはございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○副議長（山口耕司）配布漏れなしと認めます。投票箱を改めさせます。

〔事務局次長投票箱点検〕

○副議長（山口耕司）異常なしと認めます。

念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。白票は無効といたします。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

事務局長に氏名を点呼させます。

〔事務局長氏名を点呼〕

〔各員投票〕

○副議長（山口耕司）投票漏れはございませんか。――。  
投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。  
議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○副議長（山口耕司）開票を行います。

会議規則第三十一条第二項の規定により、立会人に大谷龍雄議員及び福塚 実議員を指名いたします。  
よって両議員の立合いをお願いいたします。  
投票箱を開き、投票の点検をさせます。

〔事務局次長投票を点検〕

○副議長（山口耕司）選挙の結果を報告いたします。

投票総数 十二票

これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。  
そのうち

有効投票 十二票

無効投票 ゼロ票

有効投票中

吉田 正議員 七票

岩本 孝議員 五票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は三票であります。よって吉田 正議員が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました吉田 正議員が議長にいらっしゃるので、本席から会議規則第三十二条第二項の規定により、告知いたします。  
当選されました吉田 正議員から当選承諾並びに就任の御挨拶をいただくことにいたします。吉田 正議員。

〔吉田 正登壇〕

○(吉田 正) ただいま皆様のお力添えによりまして、議長に当選させていただきました吉田 正でございます。もとより微力でございますが、任期期間中精一杯円滑なる議会運営に努めますので、格段の御尽力、また御協力をよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございます。(拍手)

○副議長(山口耕司) 御協力ありがとうございました。  
議長と交替いたします。

〔副議長退席、議長着席〕

○議長(吉田 正) 山口耕司議員から副議長の辞職願が提出されております。

お諮りします。この際、副議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長(吉田 正) 御異議なしと認めます。よってこの際、副議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに決しました。

○議長(吉田 正) 副議長辞職の件を議題といたします。

地方自治法第百十七条の規定により、山口耕司議員の退場を求めます。

〔山口耕司議員退場〕

○議長(吉田 正) まず、その辞職願を事務局長に朗読させます。

〔事務局長朗読〕

平成二十八年十二月二十日

五條市議会議長 吉田 正 殿

五條市議会副議長

山口耕司

辞 職 願

このたび、諸般の事情により副議長を辞職したいので、許可されるようお願いいたします。

○議長（吉田 正）お諮りします。山口耕司議員の副議長の辞職を許可することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よって山口耕司議員の副議長の辞職を許可することに決しました。

山口耕司議員の入場を許します。

〔山口耕司議員入場〕

○議長（吉田 正）ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りします。この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よってこの際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行うことに決しました。

○議長（吉田 正）追加議案及び日程を配布させます。

追加議案及び日程の配布漏れはございませんか。――。

配布漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

○議長（吉田 正）追加日程第一、選第三号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長（竹本勝治）選第三号 副議長の選挙について。

地方自治法第百三条第一項の規定により、本市議会副議長の選挙を行う。

平成二十八年十二月二十日提出

五 條 市 議 会

○議長（吉田 正）意見調整のため休憩いたします。

午後四時四十四分休憩に入る

午後五時十四分再開

○議長（吉田 正）休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

○議長（吉田 正）追加日程第一、選第三号を議題といたします。

本案につきましては、休憩前に上程されておりますので、これを継続いたします。

これより副議長の選挙を行います。

お諮りします。選挙の方法は、投票、指名推選のいずれの方法といたしましょうか。（「十二番」の声あり）十二番大谷龍雄議員。

○十二番（大谷龍雄）副議長選挙は、投票でお願いしたいと思います。

○議長（吉田 正）副議長の選挙は投票をもって行うことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議がないようですので、副議長の選挙は投票によって行うことに決しました。

議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○議長（吉田 正）ただいまの出席議員数は十二名であります。

投票用紙を配布させます。

〔投票用紙配布〕

○議長（吉田 正）投票用紙の配布漏れはございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）配布漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔事務局次長投票箱点検〕

○議長（吉田 正）異常なしと認めます。

念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。白票は無効といたします。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

事務局長に氏名を点呼させます。

〔事務局長氏名を点呼〕

〔各員投票〕

○議長（吉田 正）投票漏れはございませんか。――。

投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（吉田 正）開票を行います。

会議規則第三十一条第二項の規定により、立会人に宗部康寛議員及び養田全康議員を指名いたします。

よって両議員の立合いをお願いいたします。

投票箱を開き、投票の点検をさせます。

〔事務局次長投票を点検〕

○議長（吉田 正）選挙の結果を報告いたします。

投票総数 十二票

これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。  
そのうち

有効投票 十二票

無効投票 ゼロ票

有効投票中

福塚 実議員 七票

平岡清司議員 五票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は三票であります。よって福塚 実議員が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました福塚 実議員が議場におられますので、本席から会議規則第三十二条第二項の規定により、告知いたします。

当選されました福塚 実議員から当選承諾並びに就任の御挨拶をいただくことにいたします。福塚 実議員。

〔福塚 実登壇〕

○（福塚 実）改めまして、副議長に当選させていただきました福塚 実でございます。

吉田 正議長を始め市議会議員の円滑なる運営のために皆さんと協力しながら、五條市政のために一生懸命頑張りたいと思いますので、またよろしく願っておきます。

本日はありがとうございます。（拍手）

○議長（吉田 正）ありがとうございます。

ここで前副議長の山口耕司議員から副議長退任の御挨拶をいただくことにいたします。山口耕司議員。

〔山口耕司登壇〕

○(山口耕司) 一年間にわたりまして副議長という大任を果たさせていただくことができました。皆様方に大変お世話になり、感謝申し上げます。

また、今後とも議員としてしっかりと頑張ってまいりますので、何とぞ御指導いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

ありがとうございます。(拍手)

○議長(吉田 正) ありがとうございます。

お諮りいたします。この際、常任委員会委員の所属変更を日程に追加したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長(吉田 正) 御異議なしと認めます。よってこの際、常任委員会委員の所属変更を日程に追加することに決しました。

○議長(吉田 正) 追加議案及び日程を配布させます。

追加議案及び日程の配布漏れはございませんか。――。

配布漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

○議長(吉田 正) 追加日程第一、選第四号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長(竹本勝治) 選第四号 常任委員会委員の所属変更について。

五條市議会委員会条例第六条第三項の規定により、委員の所属変更を行う。

平成二十八年十二月二十日提出

五 條 市 議 会

○議長（吉田 正）意見調整のため、休憩いたします。

午後五時二十七分休憩に入る

午後七時十五分再開

○議長（吉田 正）休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

○議長（吉田 正）追加日程第一、選第四号を議題といたします。

本案につきましては休憩前に上程されておりますので、これを継続いたします。

お手元に配布いたしました名簿のとおりそれぞれ常任委員会委員の所属を変更したいとの申出があり、委員会条例第六条第三項の規定により許可いたしましたので、御了承願います。

また、常任委員会委員の選任につきましては、あらかじめ議員各位の御意見を聞き、御協議を願っておりますので、委員会条例第六条第一項の規定により、お手元に配布いたしております名簿のとおり、それぞれ指名いたします。

念のため、事務局長に氏名を朗読させます。

○事務局長（竹本勝治）総務文教常任委員会、益田吉博議員、福塚 実議員、宗部康寛議員、牧野雅一議員、平岡清司議員、養田全康議員。

厚生建設常任委員会、大谷龍雄議員、吉田雅範議員、山口耕司議員、岩本 孝議員、窪 佳秀議員、吉田 正議員。

.....

○議長（吉田 正）この際、申し上げます。

牧野雅一議員、平岡清司議員、益田吉博議員、吉田雅範議員、宗部康寛議員及び養田全康議員から議会運営委員会委員を辞任したいとの申出があり、委員会条例第十二条の規定により許可いたしましたので、御了承願います。

○議長（吉田 正）お諮りします。この際、欠員となっております議会運営委員会委員の選任を日程に追加したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よってこの際、議会運営委員会委員の選任を日程に追加することに決しました。

○議長（吉田 正）追加議案及び日程を配布させます。

追加議案及び日程の配布漏れはございませんか。――。  
配布漏れなしと認めます。  
これより日程に入ります。

○議長（吉田 正）追加日程第一、選第五号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長（竹本勝治）選第五号 議会運営委員会委員の選任について。

五條市議会委員会条例第六条第一項の規定により、委員の選任を行う。

平成二十八年十二月二十日提出

五 條 市 議 会

○議長（吉田 正）意見調整のため、暫時休憩いたします。

午後七時十九分休憩に入る

午後八時二十五分再開

○議長（吉田 正）休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しており、会議が成立いたします。

先ほどの追加日程第一、選第四号の常任委員会委員の所属変更のところ、誤って上程されていない議会運営委員会委員を報告いたしましたので、訂正し、会議録から削除するとともに、改めて審議をいたしたいと思いますので、御了承願います。  
大変申し訳ございませんでした。

○議長（吉田 正）本案につきましては、あらかじめ議員各位の御意見を聞き、御協議を願っておりますので、委員会条例第六条第一項の規定により、お手元に配布いたしました名簿のとおり、それぞれ指名いたします。

念のため、事務局長に氏名を朗読させます。

○事務局長（竹本勝治）議会運営委員会、益田吉博議員、吉田雅範議員、山口耕司議員、窪 佳秀議員、牧野雅一議員、平岡清司議員。

○議長（吉田 正）お諮りします。この際、特別委員会委員の選任を日程に追加したいと思いますが、御異議ございませんか。  
〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よってこの際、特別委員会委員の選任を日程に追加することに決しました。

○議長（吉田 正）追加議案及び日程を配布させます。

追加議案及び日程の配布漏れはございませんか。――。

配布漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

○議長（吉田 正）追加日程第一、選第六号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長（竹本勝治）選第六号 特別委員会委員の選任について。

五條市議会委員会条例第六条第一項の規定により、委員の選任を行う。  
平成二十八年十二月二十日提出

五 條 市 議 会

○議長（吉田 正）意見調整のため、休憩します。

午後八時三十分休憩に入る

午後九時三十八分再開

○議長（吉田 正）休憩前に引き続き本会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

○議長（吉田 正）追加日程第一、選第六号を議題といたします。

本案につきましては休憩前に上程されておりますので、これを継続いたします。

この際、申し上げます。

益田吉博議員及び平岡清司議員より委員会条例第十二条の規定により、自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員を辞任したいとの申出があり、許可いたしましたので、御了承願います。

本案につきましては、あらかじめ議員各位の御意見を聞き、御協議を願っておりますので、委員会条例第六条第一項の規定により、お手元に配布いたしました名簿のとおり、それぞれ指名いたします。

念のため、事務局長に氏名を朗読させます。

○事務局長（竹本勝治）自衛隊駐屯地誘致特別委員会、山口耕司議員、福塚 実議員、窪 佳秀議員、吉田 正議員、宗部康寛議員、牧野雅一議員、養田全康議員。

○議長（吉田 正）次に、議会広報編集委員会委員は、山口耕司議員、岩本 孝議員、窪 佳秀議員、吉田 正議員、宗部康寛議員及び平岡清

司議員の六名の方々にお願いいたします。

○議長（吉田 正）お諮りいたします。この際、本日提出されました同第三号を日程に追加したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よってこの際、同第三号を日程に追加することに決しました。

○議長（吉田 正）追加議案及び日程を配布させます。

追加議案及び日程の配布漏れはございませんか。――。

配布漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

○議長（吉田 正）追加日程第一、本日提出されました同第三号を議題といたします。

事務局長に件名を朗読させます。

○事務局長（竹本勝治）同第三号 五條市監査委員の選任について。

○議長（吉田 正）地方自治法第一百七十七条の規定により、岩本 孝議員の退場を求めます。

〔岩本 孝議員退場〕

○議長（吉田 正）提案理由の説明を求めます。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）ただいま上程されました同第三号、五條市監査委員の選任について、提案理由の説明を申し上げます。

監査委員のうち、議員のうちから選任をいたしております宗部康寛委員から辞職願が提出されましたので受理をいたしました。

宗部議員には在任中、鋭意五條市の在り方について、また効率的な監査に御尽力を賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。

さて、後任といたしましたして、地方自治法第九十六条第一項の規定による議員のうちから選任する監査委員には、岩本 孝議員にお願いするものであります。

同議員は人格が高潔で財務管理、事業の経営管理、その他優れた識見を有する方でございます。

議員各位には御賛同を賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（吉田 正）提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。――。

質疑を終わります。

お諮りします。本案につきましては討論並びに委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よって本案は討論並びに委員会付託を省略することに決しました。

これより本案を採決いたします。

お諮りします。本案は原案のとおり同意することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり同意されました。

岩本 孝議員の入場を許します。

〔岩本 孝議員入場〕

○議長（吉田 正）次に、日程第二、推第三号を議題といたします。

事務局長に件名を朗読させます。

○事務局長（竹本勝治）推第三号 人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて。

○議長（吉田 正）提案理由の説明を求めます。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）ただいま上程いただきました推第三号、人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて、提案理由の説明を申し上げます。

中村敏郎委員の任期が平成二十九年三月三十一日をもって満了するため、その後任の候補者推薦について議会の意見を求めるものであります。

お手元にお配りしておりますように、同氏の再任をお願いしたく存じます。

中村敏郎氏は本市を始め十津川村や東吉野村の小学校の校長などを歴任され、平成二十六年四月から人権擁護委員を務めていただいております。人格、識見共に高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護委員について深い理解を有しており、人権擁護委員として適任者であると考えております。

なお、任期につきましては、平成二十九年七月一日からの三年間であります。

議員各位には御理解をいただきまして、御推挙賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（吉田 正）提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。――。

質疑を終わります。

お諮りします。本案につきましては討論並びに委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よって本案は討論並びに委員会付託を省略することに決しました。

これより本案を採決いたします。

お諮りします。本案は原案のとおり同意することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり同意されました。

○議長（吉田 正）この際、お諮りします。

各常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長から、会議規則第一百五十五条の規定により、お手元に配布いたしております閉会中継続調査申出一覧表のとおり、閉会中の継続調査申出書が提出されております。

各委員会委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よって申出のとおり閉会中の継続調査とすることに決しました。

○議長（吉田 正）以上で本日の日程は全部終了いたしました。

お諮りします。本定例会の会期は二十一日までとなっておりますが、議事が全部終了いたしましたので、本日これをもって閉会いたしたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（吉田 正）御異議なしと認めます。よって本定例会は本日これをもって閉会することに決しました。

閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

理事者各位には、事務事業の執行に際し、本会議各常任委員会における議員各位の御意見、御提言を十分尊重され、市政の一層の向上を目指して御精励くださいますようお願いを申し上げます。

また、時節柄健康には十分御自愛いただき、良い年をお迎えいただけますよう御祈念申し上げ、閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。

市長から閉会の御挨拶があります。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）平成二十八年第四回定例会の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位には、公私ともお忙しい中、慎重審議を賜り誠にありがとうございました。

本定例会に提出いたしました議案は原案のとおり可決、同意をいただきましたことに心からお礼を申し上げます。

また、本定例会におきまして吉田 正議長が再任され、新体制のスタートとなったわけでありますが、市民の皆さんに住んで良かったと思っただけの市政運営に向け、さらに市民目線で市民の多様な意見の代表として本市発展のため一層御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、本年も残すところ後十日余りとなりました。寒さもいよいよ厳しくなっております。議員各位には年末年始、多忙な日が続くとは存じますが、どうか健康には十分御留意いただき、御家族おそろいで輝かしい平成二十九年の新春をお迎えくださるよう、心から御祈念申し上げます、閉会に当たりましての御挨拶に代えさせていただきます。

○議長（吉田 正） これをもちまして、平成二十八年五條市議会第四回十二月定例会を閉会いたします。

午後九時四十九分閉会

本会議録の正当なることを証明するためにここに署名する。

議 会 議 長 吉 田 正

議 会 議 員 山 口 耕 司

署 名 議 員 窪 佳 秀

署 名 議 員 岩 本 孝

署 名 議 員 福 塚 実

